

JIA2050カーボンニュートラル連続セミナー

第7期第1回 (通算25回)

コンクリートの長寿命化 × 木造建築の再興 沖縄独自の取組

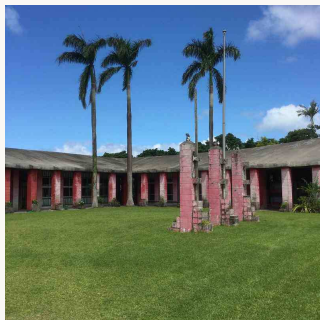
2026.10.30 (金)

13:00～15:30 (見学会) 今帰仁村中央公民館 / 本部町具志堅 新民家

今帰仁村中央公民館および本部町具志堅の新民家を見学いたします。中央公民館では地域の歴史と文化の蓄積を学び、具志堅の新民家では現代の住まいづくりと地域風土への配慮を体感をする。

双方を巡ることで、伝統と新たな取り組みを比較しながら理解を深める。

※見学会は、現地参加可能な方のみ



16:00～18:00 (セミナー) 新民家 & オンライン (Zoom Webinar)

沖縄建築の未来を語る

トークセッション

沖縄の気候風土を深く読み解き、コンクリート建築（沖縄モダニズム）の保存・再生に尽力してきた建築家・根路銘安史氏。

伝統的な古民家の知恵を現代技術で再構築する「新民家(SHINMIN KA)」の普及に取り組む漢那潤氏。そして、沖縄における木造住宅の歴史の変遷や中大規模木造の生産システムを研究し、木造文化の再興を目指す玉城力氏。

本イベントでは、根路銘氏と漢那氏からこれまでの実践と取り組みをご紹介いただき、玉城氏には沖縄の木造住宅の流れを示すデータや知見をまとめていただきます。さらに、3名によるディスカッションを通して、沖縄建築の現在と未来を多角的に考える貴重な機会といたします。



根路銘 安史 (ねろめ やすふみ)

沖縄の気候風土を深く読み解いた住宅設計で数々の賞を受賞している建築家。

戦後沖縄の歴史を形作ってきた「コンクリート建築（沖縄モダニズム）」の文化的価値を認め、その保存や塩害対策による再生・継承活動に尽力。



漢那 潤 (かんな じゅん)

沖縄の伝統的な古民家の知恵を現代の技術で再構築する「新民家 (SHINMIN KA)」の普及に取り組む。

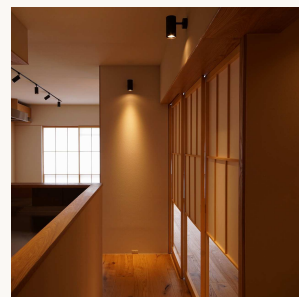
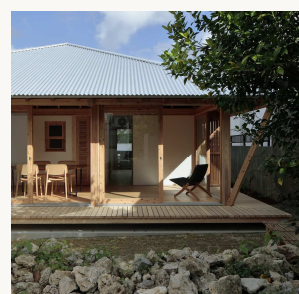
湿気やシロアリが多い沖縄の特性を考慮し、土台をなくして基礎から直接柱を立ち上げる構造などを考案。



玉城 力 (たまき りき)

Kracht Architecten 主宰。博士(芸術工学)。

学位論文では、沖縄における非住宅建築物の木造化・木質化推進の意義を位置付け、地域特性を踏まえた木造建築の再興を理論と実践の両輪で取り組んでいる。



The Japan Institute of Architects

主催：公益社団法人日本建築家協会

企画：環境会議 + JIA沖縄支部

協力：JIA環境会議 カーボンニュートラルの樹WG

後援：NPO法人建築家教育推進機構 (申請中)

見学会申込 URL:

<https://forms.gle/ezJmXmeh2XH5y4957>

セミナー申込 URL:

<https://forms.gle/tLeft3pjNhpckmEA>

※第1期以降で申込済みの方は重複申込の必要はありません。

参加費：無料 (複数名同室視聴可)

【見学会定員 15名】

【セミナーWeb定員500名(PC500台)/JIA会員・会員外とも可】

問合せ：JIA沖縄支部

(E-Mail) info@jia-okinawa.org

CPD：CPD認定プログラム（見学会2単位・セミナー2単位）申請中

※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに必ず記載してください。

【注意事項】

★ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとしてください。

例：山田花子/漢字等日本語

・参加者名が不正確な場合、CPD単位が付与できない可能性があります。

・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。

・参加者の方の録音、録画は固くお断りします。

・諸事情でご視聴いただけなかった場合、主催側の当日対応はできません。

・参加登録（お申込み）は、当日視聴を確約するものではありません。

・500名までの先着順になります。ご理解の程、よろしくお願いします。

・当日、15:30～接続可能です。直前に集中しないよう早めの接続をお願いいたします。



見学会
申込QRコード



セミナー
申込QRコード

